

Modern Emboss®（印傳を再現した紙）

受賞理由

- 大手百貨店等で商品の付加価値を向上させる高級感を醸し出すパッケージとして採用され、店舗のインテリアとしても活用されるなど、今後の更なる販路拡大が期待できる。
- 国内・海外観光客向けに伝統工芸である印傳をアピールすることができ、相乗効果が期待できる。

全面和柄の凹凸盛上印刷で、モダンで新しい印刷を表現



樹脂を使った特殊盛上印刷で、日本や海外の伝統的な柄を使い印刷物に新しい価値を付け加えることができます。

孔版印刷との組み合わせにより、厚みのある素材や色の暗い素材に正確な色での盛上印刷が可能です。またUV厚盛印刷が苦手とする、折れ・曲げ・断裁に強い樹脂盛上をすることにより、パッケージや文具等の商品をはじめ、ノベルティ等に新しい表現が可能となります。

伝統工芸『印傳』を再現した手触り

特許取得：第6264697号

鹿革に漆で模様を付けた日本の伝統工芸品『印傳（いんでん）』を紙で再現しました。凹凸のある手触り、革のような上品な質感と樹脂の光沢のコントラストがより印傳に近い風合いを出しています。また、「印傳の山本」で実際に使っている型紙を基にした「印傳の山本コラボ」も可能となっております。



表現は無限大∞ノベルティ・製品・インテリアに

